

# キラリ★八代人



高山 大知さん (日置町)

「両手を組んでつくった空洞に息を吹き込んで音を出す奏法「ハンドフルート」。自分の両手を楽器にして3オクターブの音域を操り、九州各地で演奏活動しているのはハンドフルート奏者の高山大知さんだ。

高山さんがハンドフルートに出会ったのは中学生のとき。テレビでハンドフルートの考案者森光弘さんが所属するデュオ CHILDHOOD の演奏を聞いて「手でこんな音が出せるんだ、やってみたい」と憧れ、毎日夢中になって独学で練習をした。音程を出せるようになり、高校1年生のときに学校行事で初披露。「人前で演奏することにとっても緊張した」と当時のことを振り返る。

初披露の演奏でみんなに喜んでもらえたこと、ハンドフルートはどこにいても自分の身一つで演奏できる

## ハンドフルートを多くの人に広めたい



▲フランス大使公邸でハンドフルートの演奏を披露する高山さん

ことに魅力を感じた高山さんは音楽大学に進学。そこで憧れの森さんの一番弟子となり、昨年10月には夢であった師匠と共演を果たした。

今も高山さんを突き動かしているものはハンドフルートの奥の深さ。「手でつくる空洞の広さによって音程が変わるため、何度練習しても微妙な調節が難しい。しかしそこが面白いところ。もっと上手になれる可能性がいくらでもある」と笑顔で語る。

「今後はさまざまな楽器とコラボレーションをして新たな魅力を引き出して、多くの人に聞いてほしい」と目を輝かせる高山さんの活躍に目が離せない。

## 社員の声

・自社の商品でお客さんに喜んでもらったり、ニーズに的確に応えられたりしたときにやりがいを感じます。(店舗スタッフ・男性・26歳)

・地域密着なのでお客さんとの距離が近いショップです。従業員はみんな仲がよく、一つの大きな家族のような会社で、仕事をしやすい環境です。(店舗スタッフ・女性・29歳)



## 社長メッセージ

当社は日本中を移動しながら、ミツバチと蜂蜜の生産を行っています。また、今後海外で活躍するための養蜂士を社内にて育成・派遣しています。さらに、蜂蜜を販売する直営店・カフェの運営に注力し、全社員で生産・加工・販売までを分担し、独自の生産ラインを実現しました。日本そして世界の農業を支える一翼として、今後より一層努力します。



## 発見★元気印の会社No. 22

今月の元気印の会社は2019年度八代市未来チャレンジ企業に認定された「有限会社西岡養蜂園」です。



《会社概要》  
**有限会社 西岡養蜂園**  
 代表取締役 西岡 千年  
 所在地 八代市岡町谷川 925  
 ☎ 39-0161



HP <http://www.nishioka-hachimitsu.com/>  
 従業員数 8人  
 事業内容 ミツバチ・蜂蜜の生産・販売、ショップ、カフェ